



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 ポーターズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5126 URL <https://www.porters.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 西森 康二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 天野 竜人 TEL 03 (6432) 9829  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,411	—	268	—	256	—	184	—
2023年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 157百万円 (—%) 2023年12月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	115.96	109.75
2023年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2023年12月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、2023年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,496	1,271	83.8
2023年12月期	1,470	1,088	70.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 1,254百万円 2023年12月期 1,039百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,849	16.5	382	1.3	382	0.9	273	2.2	174.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有  
新規 2社 (社名) PORTERS ASIA SG PTE. LTD.、株式会社KIKAN flex、除外 1社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	1,596,400株	2023年12月期	1,572,500株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	1株	2023年12月期	1株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	1,592,099株	2023年12月期3Q	1,571,099株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかに持ち直す動きがみられたものの、資源価格の高騰や物価高、中国経済に対する先行き懸念や中東情勢の緊迫化など、依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループでは「Matching, Change your business」をミッションに掲げ、世界の雇用にもっとも貢献する企業になるというビジョンのもと、HR-Tech事業においては、人材クラウドマッチングサービスであるPORTERSを提供するとともに、Global HR-Tech事業では、求人媒体であるatB Jobsの開発・運営を行ってまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,411百万円、営業利益268百万円、経常利益256百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益184百万円となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、比較分析は行っておりません。

報告セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### (HR-Tech事業)

当第3四半期連結累計期間において、セールス面では、見込顧客の獲得のためにデジタルマーケティングへの投資を継続的に行うとともに、国内外でのPORTERS Magazineの発行によって市場における潜在顧客へのアプローチに努めました。これに加えて、営業部門の人員増強等により営業活動を強化した結果、多数の新規顧客の獲得に繋がりました。PORTERSの開発面では、利便性向上のためのPORTERSの既存機能の改修及び効率的な業務遂行のためのパフォーマンスの改善を行いました。これらの活動の結果、新規顧客のID獲得は良好に推移するとともに、既存顧客のID増加にも貢献し、ID数の伸長にも寄与いたしました。さらに、当社顧客である人材紹介会社や労働者派遣会社において、業務効率化のためにIT投資を積極的に行うという姿勢は継続したことから、PORTERSは堅調に成長し続け、2024年9月末時点で有料ユーザーID数は14,205IDとなりました。

この結果、HR-Tech事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は1,385百万円、セグメント利益は342百万円となりました。

#### (Global HR-Tech事業)

当第3四半期連結累計期間において、オフショア開発サービスについては、バングラデシュ国内のリソースを活用したサービスの提供を行ってまいりました。また、求人媒体であるatB Jobsについて、積極的な営業及び広告活動により求人掲載件数が期初計画通りに順調に伸長するとともに、モバイルアプリのリリースなど、同サイトの利便性向上のための開発及び改修を行いました。

この結果、Global HR-Tech事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は32百万円、セグメント損失は74百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,496百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ112百万円減少し、1,108百万円となりました。これは主に、PORTERSの利用料の請求時期を変更したこと等による売掛金162百万円の増加(※)、請求時期の変更等に伴う現金及び預金322百万円の減少(※)によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ138百万円増加し、388百万円となりました。これは主に、株式会社KIKAN flexにおいてソフトウェア開発を行ったことに伴うソフトウェア仮勘定122百万円の増加によるものであります。

#### (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ156百万円減少し、225百万円となりました。これは主に、PORTERSの利用料の請求時期を変更したことによる契約負債120百万円の減少(※)によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ182百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上184百万円による利益剰余金の増加があったことによるものであります。

※ PORTERSの利用料の請求時期について、2023年12月までは、役務提供月の前月に利用料を請求し、前受金(契約負債)として収受しておりましたが、2024年1月より、利用料を役務提供月の翌月に請求することに変更いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月9日に公表いたしました業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。なお、当該業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,112	789
売掛金	67	230
仕掛品	3	4
その他	37	84
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	1,220	1,108
固定資産		
有形固定資産	10	13
無形固定資産		
のれん	102	87
ソフトウェア仮勘定	—	122
その他	15	11
無形固定資産合計	117	221
投資その他の資産	121	153
固定資産合計	249	388
資産合計	1,470	1,496
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	35	28
未払金	43	59
未払法人税等	61	48
契約負債	151	31
賞与引当金	10	2
その他	79	56
流動負債合計	381	225
負債合計	381	225
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	47	55
資本剰余金	37	45
利益剰余金	955	1,142
株主資本合計	1,039	1,243
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	—	10
その他の包括利益累計額合計	—	10
非支配株主持分	48	17
純資産合計	1,088	1,271
負債純資産合計	1,470	1,496

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,411
売上原価	345
売上総利益	1,066
販売費及び一般管理費	798
営業利益	268
営業外収益	
受取利息	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
為替差損	11
営業外費用合計	11
経常利益	256
特別損失	
投資有価証券売却損	1
特別損失合計	1
税金等調整前四半期純利益	255
法人税等	105
四半期純利益	149
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△34
親会社株主に帰属する四半期純利益	184

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	149
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	7
その他の包括利益合計	7
四半期包括利益	157
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	189
非支配株主に係る四半期包括利益	△31



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったPORTERS ASIA SG PTE. LTD.の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、株式会社KIKAN flexを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	HR-Tech事業	Global HR-Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,384	27	1,411	1,411	—	1,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	4	6	6	△6	—
計	1,385	32	1,418	1,418	△6	1,411
セグメント利益又は損失(△)	342	△74	267	267	0	268

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	
減価償却費	4 百万円
のれんの償却額	15